

# 広報いしかわ

Ishikawa Prefecture



【ほっと石川】  
6月28日(土) PM5:15~5:30  
【知事に聞く~平成26年度6月補正予算~】



【ぶんぶんセブン】  
7月6日(日) AM7:00~7:30  
【夏のアウトドア&ウォータースポーツを楽しむ】



【ウィークリーいしかわ】  
毎週日曜 PM5:25~5:30



【石川ほっとニュース】  
毎週土曜 PM5:55~6:00



【県からののお知らせ】  
毎週火・金曜 PM2:30頃(3分間)



【素敵にモーニング】  
毎週日曜 AM9:55~10:00



毎週金曜日、お得意に役立つ情報を配信!!  
登録はこちらから  
https://ishikawa-mmag.com

ホームページ [www.pref.ishikawa.lg.jp](http://www.pref.ishikawa.lg.jp) E-mail [e130500b@pref.ishikawa.lg.jp](mailto:e130500b@pref.ishikawa.lg.jp) 行政相談 ☎076(225)1100

# 石川の確かな未来に向かってスタートダッシュ

今回の平成26年度6月補正予算案については、農林水産業を含めた産業の成長に向けた取り組みの強化をはじめ、北陸新幹線金沢開業対策や、開業直後にとどまらず中長期的な視点に立って県勢を発展させていくための施策などに重点を置いて編成しました。

県6月補正  
予算案

一般会計 計上額 : 370億3,390万円

補正後累計 : 5,059億1,190万円

(対前年度当初比1.4%増)

全国標準を上回る公共投資を確保し、地域経済を下支え



## 農林水産業を含めた産業の成長に向けた取り組みの強化

回復基調にある景気を本県の持続的な成長につなげ、産業の多重化、多軸化を図り、骨太な産業構造を実現するため、新たに策定した産業振興指針である「石川県産業成長戦略」に基づく施策など、農林水産業を含めた石川の産業の成長に向けた取り組みを強化します。

### (1) 石川県産業成長戦略の推進

#### ◎新技術・新製品開発、販路開拓支援の大幅強化

企業の新技術の開発等を支援する「いしかわ次世代産業創造ファンド」の規模を300億円に拡大します。これにより、食、伝統工芸など地域資源を活用した製品開発・販路開拓を支援する「いしかわ産業化資源活用推進ファンド」と合わせた600億円のファンドで、ものづくり分野を網羅した全国でも例をみない圧倒的な支援体制で県内企業をサポートします。

#### ●企業の国際展開支援体制の強化

(県シンガポール事務所の設置、ニッチトップ企業の海外展開への集中支援)

#### ●戦略的企業誘致の推進

(企業立地補助金の対象に「物流施設」や「植物工場」を追加)

#### ◎次世代産業創造に向けた取り組みの強化

炭素繊維複合材料の分野では、北陸地域に集積する成形・加工などの川中産業と東海地域に集積する自動車や航空機などの川下産業の連携強化を図るため、両地域のニーズ・技術シーズを持ち寄る交流会を開催します。これを足がかりに、具体的な連携を深め、北陸・東海地域における炭素繊維複合材料の一大生産・加工地域の形成を目指します。



### (2) 農林水産業の再生と成長産業化に向けた支援体制の構築

#### ●「いしかわ農業総合支援機構」の設立

(農業に関するワンストップ機能を強化するため、農業の参入から定着までの一貫した支援体制を構築)

#### ◎いしかわ農業参入支援ファンドの創設(全国初)

「いしかわ農業参入支援ファンド」を創設し、中山間地域などの条件不利地域に参入する農業法人・企業に対し、営農が軌道に乗るまでの5年間、経営面で支援します。



#### ●他産業と連携した農業の収益性向上の取り組みの実施

#### ●世界農業遺産の国内認定地域との連携

(国内認定5地域による「世界農業遺産広域連携推進会議(仮称)」を設立し、共同で農林水産物の販売や情報発信を実施)

## 県民生活の安全・安心の確保

### ◎介護・福祉人材の確保・養成

団塊の世代が、全て75歳以上の後期高齢者となる2025年(平成37年)を見据え、介護・福祉人材の確保・養成に向けて、関係団体との協議会の設置、基本計画の策定に取り組みます。



#### ●いしかわエンゼルプラン2010の改定

#### ●子ども・子育て支援新制度の円滑導入(保育所・幼稚園や市町への情報提供など)

#### ●地域防災における自助・共助の充実(防災士の質の向上のための研修の実施など)

## 本県の持続的発展を支える人材の育成・確保

#### ●(産業)新技術の開発など企業の成長をけん引する中核人材の確保、将来の海外事業を担う人材の育成支援

#### ●(農業)新規就農者、企業や農業法人など多様な担い手の確保

#### ●(福祉)将来を見据えた介護・福祉人材の確保・養成

#### ●(教育)高校でのきめ細かい学力向上対策に向けたアクションプランの策定

## 北陸新幹線金沢開業対策と中長期的視点による開業効果の持続・発展

北陸新幹線金沢開業に向け万全を期すため、首都圏における誘客対策や受け地の魅力向上のための対策をはじめ、中長期的視点に立った人やものの交流を一層盛んにするための取り組みにも着手します。

### (1) 首都圏における戦略的誘客対策の推進

#### ◎首都圏アンテナショップの機能強化

新たなアンテナショップの名称を「いしかわ百万石物語・江戸本店」に決定しました。正面部分には瓦屋根の庇を設け、伝統的な町屋のイメージを演出、店内にも県内の伝統的工芸品などを活用し、石川らしい趣が感じられるようにします。物販のみならず、「観光」「販路開拓」「移住相談」の各機能について専任スタッフを配置し、首都圏における情報発信拠点として機能させます。



### (2) 開業効果の全県波及に向けた受け地の魅力向上

#### ●県内を周遊する広域旅行商品の造成支援

#### ●金沢駅内の石川県金沢観光情報センターのリニューアル(営業時間の延長、手荷物配送サービスなどの機能強化)

### (3) 北陸新幹線を最大限に活用した中長期的視点に立った新たな取り組み

#### ●新たな「みちづくり指針」の策定

#### ●加賀海浜産業道路の整備(手取川架橋に着手)、のと里山海道4車線化区間の拡大

#### ●金沢港・七尾港の整備(2基目となるガントリークレーンの導入など)

#### ◎金沢城公園の整備(第三期整備計画)

来年春に予定する橋爪門の完成や玉泉院丸庭園の暫定開園に加え、金沢城の魅力をさらに高めるために、鼠多門・鼠多門橋などの復元を視野に入れた第三期整備計画の策定に着手します。



金沢大学附属図書館蔵

#### ●文化振興条例(仮称)の制定、文化振興指針の見直し

#### ●石川県文化財保存修復工房の移転整備

#### ●移住・交流居住施策の推進

## 新たな長期構想の策定

北陸新幹線金沢開業や敦賀延伸などを見据え、現行の長期構想の検証や県民意識調査を実施し、新たな長期構想の策定に着手します。